

自主コンペ&エコロジカル建築設計演習 2020 第一課題
With/Post Corona の「衣食住」

本課題は、今年度の変則的な日程も考慮して設定した課題です。設計演習の第一課題として作成しましたが、他学年で興味のある学生さんも自主コンペとしての参加を可としました。規模は大きくないですが、世界で最も関心の高いトピックに関連した課題です。自粛や休業が続き、閉塞感が漂うこの時期だからこそ、次の時代を見据えて積極的に提案してください。

課題趣旨：

現在、コロナウイルス感染の拡大により、日本のみならず世界で多大な影響が出ています。例えば、企業や商店、多くの個人事業主を含めて休業や自粛を余儀なくされ、計り知れない経済的な影響も出ています。また、小学校から大学も一斉に閉鎖され、先が見通し辛い状況です。一方で、これまで以上に家族で過ごす時間が増えることでライフワークバランスが見直され、テレワークやテレビ会議等の普及も進み、働き方改革が一気に進む可能性があります。つまり、否定的なニュースが大半を占める中でも、見方によっては、ポジティブに捉えられる事象も少なからず存在し、Corona が良くも悪くも私達の生活の基本である「衣食住」に大きな影響を与えているのは否定できません。例えば、60年代後半から用いられてきたソーシャル・ディスタンスに関して、もう一度その物理的、心理的な距離のあり方を捉え直す良いきっかけになるかもしれません。

今回の課題を考える上でのヒントとして、徹底的に Corona に対抗することも考えられるし、何かしらの方法で Corona の状況と共存する策を模索するのも考えられます。また、Corona によって変化が生まれる側面を深く掘り下げていくのも一案です。これら多くの示唆をもたらす Corona に対して、建築の立場から提案を考え、新しい可能性をもたらす空間・建築を立ち上げてください。「衣食住」に対する様々な解釈を期待しています。

敷地条件

各自の解釈に合わせて自由に設定して良い（国内外問わない）。

設計条件

建築の大きさ：6,000mm×6,000mm×6,000mm 以内とする。

用途：「衣食住」を自分なりに解釈した上で適切な用途を設定する

構造種別：各自のコンセプトに合わせて自由に設定して良い

対象：各自のコンセプトに合わせて自由に設定して良い

提出物&含める内容

- ・ A3 サイズのシート（1 枚） * 紙の種類は問わないが 手描き・色使い自由。
 - ・ 作品タイトル、設計趣旨、配置図、平面図、立面図、断面図、パースもしくは模型写真
 - ・ 計画の概要やコンセプトを示すダイアグラムも含める
- 等

提出方法と〆切

〆切：5月26日（火）23:59まで

* 指定された場所に指定された方式で提出する（提出方法の詳細は後日お知らせします）

審査方法：

第一次審査：〆切までに提出された作品の審査を行い、一次審査を通過した作品名を発表します。

第二次審査：5/30土 or 5/31日（予定）に Zoom 等による一次審査通過者による発表と審査員による質疑も含めて作品の審査を行い賞を決定します。

審査員（予定）

建築事務所（アトリエ含む）、ハウスメーカー、ゼネコン等に所属の趣旨に賛同してくれる方々

* 厳正な審査の上、各賞を出す予定です。

注意事項

- ・ 個人で取り組む課題とする
- ・ 作品シートには、作品タイトルのみを記入し 学籍番号と名前はシート内に記載しないでください
- ・ 自分の提案を示す上で必要な情報を過不足なく記入する
- ・ 週1回10分を限度として個別エスキス（任意）を可とする。希望者は橋本・坂口まで連絡する。
* 課題として取り組んでいる学年との公平性を担保する措置であり、任意です。
- ・ 自分の作品を表現するのに最適な縮尺を設定し、求められている要件以外にも補足情報を自由に載せて良い（ただし、A3サイズで1枚以内に収める）
- ・ 表現方法は問わないが、設定されているテーマに対する解釈をきちんと示す
- ・ スケール感を意識して設計を行う
- ・ マテリアルや環境的側面にも留意することが望ましい
- ・ 模型は必須とはしないが、3次元的なスタディを積極的に行うことが望ましい